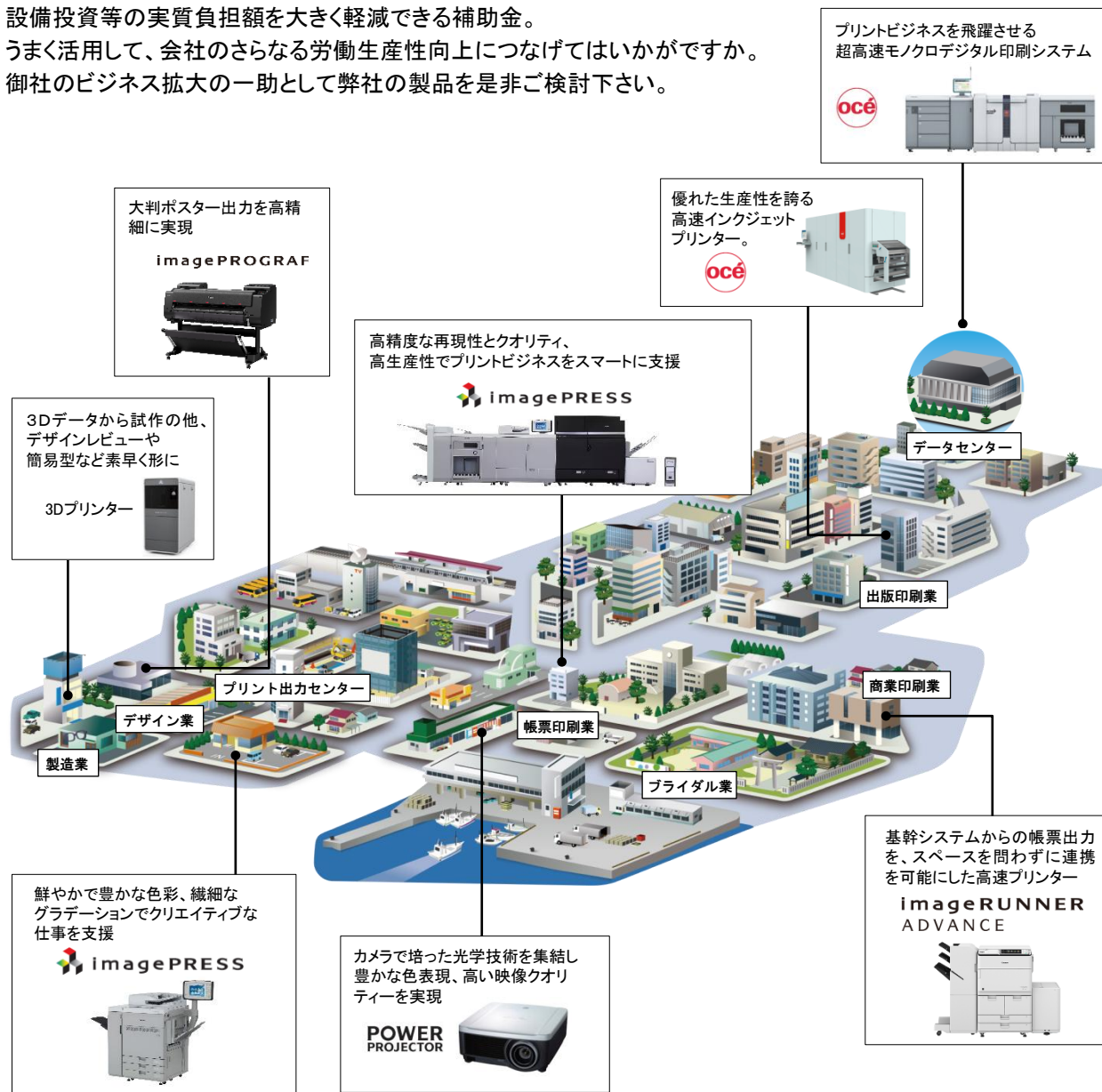


補助金を活用し、さらなる労働生産性向上につなげましょう

設備投資等の実質負担額を大きく軽減できる補助金。
うまく活用して、会社のさらなる労働生産性向上につなげてはいかがでしょうか。
御社のビジネス拡大の一助として弊社の製品を是非ご検討下さい。



※各補助金の詳細については、下記の中小企業庁のHPをご覧くださいか、中小企業診断士・税理士・会計士に各々ご相談ください。

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/sapoin/2016/161114mono.htm>

<http://h28.jizokukahojokin.info/>

●Canon、Canonロゴはキヤノン株式会社の登録商標です。●本紙に記載されている会社名、商品名は、一般に各社の登録商標または商標です。●記載の内容は2016年12月現在のものです。●弊社の都合により予告なく変更させていただく場合がありますのでご了承ください。

●お求めは信用のある当社で

有隣堂オフィス営業部

TEL 045-825-5504

FAX 045-825-5550

2016年12月現在

BUSINESS TREND NEWS

キヤノンマーケティングジャパンがお役に立てること



中小企業診断士がレクチャー！ 急げばまだ間に合う 事業をサポートする補助金申請

- 平成28年度第2次補正予算から、新たな取り組みにかかる費用をサポートする「革新的ものづくり・商業・サービス開発支援事業」が11月14日(月)に公募開始！
- 販路開拓やPRを行う際の費用を負担する「小規模事業者持続化補助金」も継続！
- 募集期間が非常に短いためいかに速やかに準備できるかが重要
- 採択されるためのポイントは書類の書き方など申請のコツを知ること

補助金申請



補助金を活用して新しいビジネス展開の足がかりにしませんか？

中小企業を経営する上では、資金繰りの問題がつきもの。
 ビジネスアイデアはあるのに、資金面がネックとなって挑戦できないという経営者も多いと思います。
 こうした問題をクリアする一つの手段としてご検討いただきたいのが、基本的には返済の必要がない補助金です。
 申請のコツをよく理解して、攻めのビジネスへの転換を図りましょう。

1 **新たな取り組みにかかる費用を最大3,000万円までサポート**
 [革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金] 申請締め切り:平成29年1月17日(火)

2 **販路開拓やPRの際にかかる費用の3分の2を負担**
 [小規模事業者持続化補助金] 申請締め切り:平成29年1月27日(金)

中小企業、小規模事業者で、新たな取り組みを行うために新規に取得する設備や機械の購入費、試作品などを作る際の外注費、投入する人件費などに対して、それらの費用の3分の2まで補助します。補助金は返済の必要がなく、大企業と比べて企業体力のない中小企業、小規模事業者にとって非常に有益な制度です。

第4次産業革命型	一般型	小規模型
IoT・ビッグデータ・AI・ロボットを活用して、革新的なものづくり・商業・サービス開発を行う場合。 ※単一の機械等の設備投資は対象外です 上限額 3,000万円	経営力向上に資する革新的なものづくり・商業・サービス開発のために、機械等の設備投資を行う場合 上限額 1,000万円	●設備投資のみ設備投資を行うが小規模である場合 ●試作開発等設備投資は必須でなく小規模の場合 上限額 500万円

※雇用・賃金を増やす計画に基づく取組については、補助上限を倍増します。
 ※最低賃金引上げの影響を受ける場合は補助上限を更に1.5倍します(上記と併せ補助上限は3倍)。

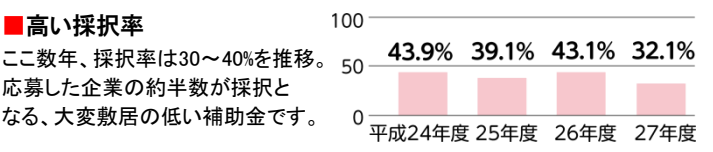
小規模事業者が商工会・商工会議所の支援を受けて経営計画を作成し、その計画に沿って取り組む販路開拓等の経費の一部を補助します。販路開拓やPRに対して出る補助金ですので、業種に関係なく活用でき、受けたお金を返済する義務はありません。採択率も高く、用途の面からも可能性の面からも敷居の低い補助金といえます。

一般型	※ただし、以下の場合は限度額を100万円に引き上げ ①従業員の賃金を引き上げる取り組みを行う事業者 ②雇用を増加させる取り組みを行う事業者 ③買い物弱者対策の取り組みを行う事業者 ④海外展開の取り組みを行う事業者
※全国の小規模事業者が対象 上限額 50万円	

その他 **熊本地震対策型** **台風激甚災害対策型** もあります
 ※小規模事業者とは、常時使用する従業員が20人以下の企業です(小売・卸売・サービス業は5人以下)。

■さまざまな業種の設備投資に活用できます

印刷業 最新鋭プリンターを導入し、フルカラー印刷内製化により競争力を向上	宝石加工業 3Dプリンタとレーザー機の導入により、宝石加工の製造プロセスを改善	ソフトウェア業 外国人の能力を見える化し、中小企業とマッチングして人手不足の解消を支援
染色工場 調色システムを導入して試作品のリードタイムを短縮し、販路を開拓	金属加工工場 多品種少量短納期の要望に対応し、設備投資による自動化ラインを構築	



■補助の対象となる費用

機械設置費	原材料費*	技術導入費	外注加工費*
委託費*	知的財産権等関連経費*	運搬費	
専門家経費	クラウド利用費*		

※小規模型の試作開発等を行う場合

■補助金申請のコツ

公募要領をじっくり見てそれに忠実に書く	Before/Afterをわかりやすく(実施前・実施後)
目的や大義をしっかりとつくる	数字を多用する
箇条書きなどでわかりやすく記入する	空白欄を作らない
図表、グラフ、写真も必要により挿入	求められる提出資料はすべてつける

■革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金の留意点
 経営力向上計画の認定を受けている(認定申請中を含む)企業は、加点の対象となります。小規模型に応募する小規模企業は加点されます。IT化に取り組む企業も加点されます。

■小規模事業者持続化補助金の留意点
 ITを有効に活用する取り組みがある方が有利です。販促やPRのために、HPを活用することや、顧客管理のエクセル、アクセスを活かすことなどを記述するなどが有効です。過去に補助金を受けた事業者より、初めての事業者の方が有利となります。

■革新的ものづくり・商業・サービス開発支援補助金の申請方法

申請者: ものづくり補助金の申請の意思を固める	認定支援機関: 要件の確認をしてもらい、事業計画書(様式1、2)の記入指導を受ける	申請者: 事業計画書(様式1、2)を作成する	認定支援機関: 認定支援確認書を作成してもらう	申請者: 事業計画書(様式1、2)と認定支援確認書を提出する
-------------------------	---	------------------------	-------------------------	--------------------------------

認定支援機関: 地元の商工会、商工会議所、地域金融機関など

■小規模事業者持続化補助金の申請方法

申請者: 持続化補助金の申請の意思を固める	指導機関: 要件の確認をしてもらい、補助事業計画書(様式1、2)の記入指導を受ける	申請者: 経営計画書(様式1)と補助事業計画書(様式2)の記入指導を受ける	指導機関: 左記を見てもらい、確認書(様式4)を作成してもらう	申請者: 小規模事業者持続化補助金の申請書類を送付する
-----------------------	---	---------------------------------------	---------------------------------	-----------------------------

指導機関: 地元の商工会、商工会議所

期間(目安) 2016年内 → 2017 → 1/17

・事業計画書は年内をめぐりに作成することが望ましい
 ・概算見積書の取得をしておく

期間(目安) 2017 → 1/16 → 1/27

・1/16までに各書類を作成することが望ましい
 ・概算見積書の取得をしておく

※申請期間の目安は支援・指導機関によって異なります。早めの相談をおすすめいたします。

■活用例
 販促物制作や展示会出店など、幅広い費用を補助します。

広告費 広告宣伝 新たな顧客層の取り込みを狙い、チラシを作成・配布	外注費 集客力を高めるための店舗改装 幅広い年代層の集客を図るための店舗のユニバーサルデザイン化	外注費 店舗改装 社用の顧客を開拓するため店舗内のテーブル席ならびに座敷席を個室化 新規顧客獲得のための店舗看板の設置
展示会等出展費 展示会・商談会への出展 新たな販路を求め、国内外の展示会へ出展	開発費 商品パッケージや包装紙ラッピングの変更 新たな市場を狙って商品パッケージのデザインを一新	

■補助の対象となる費用

機械設置等費	広報費	展示会等出展費	旅費
開発費	資料購入費	雑務費	借料
専門家謝金	専門家旅費	車両購入費	委託費
外注費			